

目 次

	百石幼稚園へようこそ	1
1	施設概要	
	施設名・所在地・定員・規模・構造・開園時間・保育時間・教育週数・職員体制・職員体制嘱託医・クラス編成	2
2	教育の概要	
	①沿革 ②教育理念	3
	③教育目標	4
	④教育方針	5
	⑤教育の特色	6
	⑥専門指導員・講師による特別活動	8
3	園での生活	
	①園での1日、デイリープログラム	9
	②園での1週間	11
	③園での1ヶ月	13
	④園の1年	15
	⑤幼稚園での服装	18
	⑥入園にあたって準備するもの	21
	⑦登降園について	22
	⑧給食活動	26
	⑨預かり保育	27
4	教育費	
	①学費一覧	29
	②納付方法	30
5	安全管理	
	①ケガ等での園の対応	31
	②ケガをした場合などの保険について ③薬について	32
	④感染症について	33
	⑤アレルギーについて	35
	⑥危機管理について	36

6	その他	
	①個人情報の取り扱い	37
	②子育て支援活動	39
	③父母の会活動について	40
	④古紙回収について	41
	⑤課外活動（習い事）	42
	⑥幼稚園の施設利用について	44
7	にこにこルーム・つぼみ組	
	入園にあたって準備するもの	45
	①生活の準備物について	46
	②食事の準備物について	48
	登園許可証	49
	お誕生会について	50
	e n p a y について	51

百石幼稚園へようこそ

乳幼児期という、人生の基礎を築く最も大事な時期を、認定こども園百石幼稚園で過ごす皆様。ようこそ！この出会いを大変うれしく思います。

幼稚園の生活は何のためにあるのでしょうか？
お子様の育ちのものは、両親であり、家庭です。しかし親子関係では育ちあえない部分があります。その部分を担当するのが、幼児期の集団生活です。
子どもが子どもと一緒に生活するなかで、たくさんの学びが生まれます。親が与えられない学びです。心も体もすくすくと成長するのに欠かせないのが、子ども同士で夢中で遊び合う時間です。
遊びは学びへとつながります。百石幼稚園は遊びを中心に活動を進めています。

遊びが十分にできるようになるには、何が必要でしょうか？
それは、人への信頼感です。まず初めに、母親とのしっかりとした愛着形成が欠かせません。0歳までの育ちは、その後の育ちの土台になります。
ですから、百石幼稚園では0歳児のお子さんは、家庭にいるように、母の手元にいるように育てたい、と思っています。母親に代わることは決してできませんが、せめて園にいる時間は、母親のように安心できる世界として、存在したいからです。
0歳時代にしっかりと愛着形成したお子様は、自分以外の人を信じることができるようになります。それは、自分を信じることでもあります。
その後は、大きな兄弟の中で過ごすように、周りの少し年上の子どもたちに大事にされながら、人とかかわる楽しみを覚えていきます。
大事にされた経験を持つ子どもたちは、同じように人を大事にしようとします。そこで、自分より年下の子どもたちの面倒を見たがるようになります。
成長が進むにつれ、より高度なより踏み込んだ内容で遊びたくなります。それが子ども同士の夢中で遊び合う時間です。

子どもの成長はすべてつながっています。どの時間も大事にして、子どもたちにベストな環境を整えていくこと、それが百石幼稚園の教育です。
子どもが育つと同時に、親も育っていきます。教諭も育ちます。関わる皆が前に進もうとする、そんな場所でありたい。百石幼稚園の願いです。
さあ、一緒に始めましょう。子どもがくれる素晴らしい時間の始まりです。

① 施設概要

施設名

学校法人 鵬学園
認定こども園百石幼稚園

所在地

〒039-2233
青森県上北郡おいらせ町沼端14-75
TEL 0178-525225
FAX 0178-523339
HP <http://www.momo-kg.com>
E-MAIL yoshida@momo-kg.com

理事長

吉田 長一

園長

吉田 恵美

構造・規模

木造 2階建て
敷地面積 6,809㎡
建築面積 996.68㎡
野外遊戯場面積 3,360㎡

職員体制

園長、副園長、保育教諭（13名）
教員補助員（2名）、子育て支援員（3名）
事務（1名）、栄養士（1名）
調理員（4名）、バス添乗員（1名）
バス運転手（2名、内兼用務員1名）

教育週数

令和3年度 年間42週
（教育日数：211日）

開園時間

午前7時15分～午後6時30分
（預かり保育時間含む）

開園日

1号認定
開園日 月曜日～金曜日
保育時間 10:00～14:00
休演日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始
夏季・冬季・学年始・学期末
2・3号認定
開園日 月曜日～土曜日
保育時間 短時間 8:30～16:30
標準時間 7:15～18:15
休演日 日曜日・祝日・年末年始

クラス編成

学年	1号	2・3号
5歳児 ばら組	15名	15名
4歳児 ふじ組	15名	15名
3歳児 うめ組	15名	15名
2歳児 つばみ組 （満3歳児含む）	10名	
0・1歳児 にこにこルーム	15名	

縦割りクラス（3歳児～5歳児）

もも	みかん	いちご
----	-----	-----

② 教育の概要

① 沿革

昭和50年に（1975年）旧百石町唯一の幼稚園として、どの子ども教育が受けられるよう、地域に望まれ学校法人鵬学園百石幼稚園が開園しました。

時代と保護者の要請を受け、平成21年（2009年）認可外保育施設開設、平成23年（2011年）認定こども園として認可を受け、現在に至ります。



② 教育理念

当園は建学当初から、教育理念として「子ども第一」を掲げています。子ども第一とは、子どもの育ちにつながることを第一にすることです。世の中には多くの教育法や活動があふれています。ご家庭の考えもそれぞれです。その中で、子どもたちに与える教育として、何を選択し行っていくかは「子ども第一」という揺るがない理念によって厳選されています。

学校教育法に定められた幼稚園教育要領に基づきながら、幼稚園という集団の場で行う活動や取り組みがそれぞれの子どもたちの糧となるように、園も家庭も同じ方向を向いて子どもの教育にあたっていきます。

これは、認定こども園になり乳児の養護が加わった今でも変わることはありません。一人一人の子どもの育ちを大事にする。子どもの育ちを追求する。園のすべては子どもたちの育ちの為にあります。

誤解していただきたいのは、子ども第一とは子どもの思うままにさせる、ということではありません。自由に個人を発揮することと同時に、年齢に応じながら、挨拶すること、靴を揃えることなど、礼儀作法を覚えることや、相手を思いやること、意見を言ったり聞いたりすることなどの人としての在り方についても身につくように、日々繰り返し伝え育ててまいります。

③ 教育目標

丈夫で明るい子 すべての育ちは「動き」から

命の始まりは、細胞分裂による猛烈な動きからです。その後6週ごろには心拍が確認されます。脳が作られる前に動きがはじまるのです。動き始めることは育ち始めることです。

子どもの育ちは動きとともにあります。子どもたちはたくさん動きまわり物事と出会うことで、心も動かしていくようになります。体も心も丈夫になることは、育ちの根底をなすことで、意欲の源になります。

最後までやりぬき頑張る子 意欲を活かせること

子どもは意欲の塊です。動きたい、立ちたい、見たい、やりたい……。意欲を達成するために子どもは何度でも挑戦します。その意欲を次の育ちにつなげるのは、「できた」という達成感です。多くの体験をする中で、子どもたちは多くの「できた」に出会うことができます。できたという経験は、自己効力感を高め自分の可能性を信じること、自己肯定感を深めることになります。

みんなと仲良く思いやりのある子 社会の中で輝ける基礎づくり

社会人に必要な技術のなかにコミュニケーション能力があります。集団の中で折り合いをつけながら自己を発揮し幸せに生きる力、それがみんなと仲良く思いやりのある子の未来の姿です。自己中心の世界に生きている新生児が、徐々に自己と他者の区別が付き始め、「みんな」の存在を感じながら自己の一部の様な安心できる大人と過ごす時期を経て、自分をケアしてくれる年上の子どもとふれあい、年下と関わり同年の子どもとやりとりができるようになる。乳幼児期は凄まじい心と脳の変化を遂げます。人として生きる力のまさに基礎を築く重要な学びをするのです。

よく考えて物事を工夫する子 知恵を生かして生き抜く力

言葉一つとっても、知っているだけでは役に立ちません。いかに活用できるか本当の能力と言えるでしょう。遊びは、工夫する機会にあふれています。子どもは遊ぶことで工夫しているのです。知識はあるだけでは役に立ちません。多くの学びはよりよく生きるための糧となるべきです。糧にできるのは知識を活用できてこそ。遊びを通じてよく考え工夫する体験を積み重ねることで生き抜く力が養われ、学童期以降に吸収する膨大な知識を人生に活かすことができるようになります。集団での遊びは工夫を広げます。他人と協力してよい多くの達成感を味わうこともまた、大切な学びとなります。

④ 教育方針

遊びを中心に楽しみ生活を展開させ、伸びやかに周りの環境と
かかわり、子どもらしく、且つたくましい人間性を養いたい。

幼稚園教育は環境教育と言われています。園舎や園庭、おもちゃなどの物的環境と先生や友達などの人的環境双方の影響を受けながら、学び成長していく教育です。

認定こども園百石幼稚園では、開園当初より、遊びを中心とした教育が行われています。そのため広い園庭が用意されており、活動は園児がのびやかに周りの環境とかかわりながら、工夫探求できるよう、主体的に選択できるようになっています。

近所に小さい子が沢山いて、空き地や公園が子どもの遊び場だった時代は、今変わろうとしています。そこで学んでいた集団や遊び方、異年齢児との関わりを学ぶ機会は極端に減ってきました。

同年代の子どもたちと真剣にぶつかり合う事、自分の身体を思い切り動かすこと、創造力を働かせて何かに没頭すること。これまで認定こども園百石幼稚園で行われてきた普段の保育が、今まさに子どもたちに必要とされています。

時代を先取りし子どもたちのために変わっていく環境とともに、変わらないものも大事にしながら、必要な教育を行ってまいります。

子どもらしい子どもにそだてることもまた、認定こども園百石幼稚園が大事にしていることです。

どろんこあそび、砂あそび、あそびはなんでも大好きで
友だちがたくさんいて、虫や動物や花が好き
ときどきけんかやチョッピリいたずらをして
おかしいときには大笑い 悲しい紙芝居や童話の時には涙ぐみ
しかられたりするとしゅんとなり
ほめられると 有頂天となってよろこぶ
へんじ あいさつ しつめのけじめだけは しっかりして
目はきらきらと輝いている
こんな子どもらしい子どもにそだてたいものである

(倉橋惣三)

この詩に書かれている子どもこそ、認定こども園百石幼稚園が目指す子どもの姿そのものです。
今必要なのは、このような経験ではないでしょうか？

⑤ 教育の特色

教育目標を達成するために、特色のある教育が行われています。

《 自然に学ぶ教育 》



自然は幼児に限りない変化と学びを与えてくれます。
また、自然の中で過ごす時、自発的に体を動かすようになり、健康な体づくりに役立ちます。
日本の四季に触れることで、心の豊かさや美的センスも養われます。
毎日行われる外遊びで、園児は多くを学びます。

《 体験による教育 》



子どもは意欲にあふれていますが、意欲を発揮する体験によって、意欲は自信に変わります。日本文化も体験し、アイデンティティーの確立も促しながら「やったことあるよ！」と興味を深める活動を多く行っています。
野菜の栽培収穫などを体験することで、食べ物の大切さや、働くことも学んでいます。
自分たちで収穫した野菜を使った食事をすることもあります。現代の子どもにかけている体験を園で補う役割も担っています。
自らの身体を作るべものを自らの手で加工していく「みそ作り」は、年長組の仕事です。発酵という時間をゆっくりかけつつ、来年の子どもたちの為にみそを仕込む。食を考えるだけでなく、他者への想いをはせる大事な作業です。
どんなことでも自ら取りくんだことは深く心に刻まれます。
百聞は一見に如かず、直接体験を大事にする理由です。

《 異年齢教育 》



心を育てる教育は、大人になった時に大いに役立ちます。思いやりや譲り合う心は一朝一夕にはできません。また、受け入れてもらってこそ、相手を受け入れることができます。十分に信頼できる先生や仲間とともに過ごすことで豊かな心が育まれます。

異年齢教育は、1年を通じて行われ、互いのよさを活かしながら、かかわりが深まります。

《 対話による教育 》



日本人は発言することが苦手だと言われていますが、百石幼稚園では、活動の中で発表したり聞いたり意見交換をする機会を多く設けています。

発言することは自己発揮であるとともに、相手の考えを受け入れることにもつながります。よく考えることにもなります。

《 インクルーシブ教育 》



様々な立場の子どもが一緒に過ごしています。日ごろから共に過ごすことでnormalizationを育んでいます。

保護者にも勉強会を開き、卒園後も広く地域で互いを受け止め合える環境づくりを行っています。

⑥ 専門指導員・講師による特別活動

認定こども園百石幼稚園では、どの子も等しく教育の機会が与えられるよう園で行う特別活動をしています。体づくりのための運動と異文化体験としての英語があります。

【体操（男児）】

身体づくりを目的とし、発達に合わせて段階的に望ましい体位を身につける。身体を柔軟に動かし、運動に必要な基礎能力を養うとともに社会性を身につけられるようになる。

- 指導者 くぼた体操スクール
- 実施曜日 金曜日
- 活動場所 百石幼稚園ホール
- その他 体操服はありません。動きやすい服で登園します

【フラ（女児）】

身体づくりを目的とし、柔軟に体を動かせるようになる。また、フラの基礎を学び、ボディーワークを身につける。

- 指導者 三沢総合チャームスクール インストラクター
- 実施曜日 火曜日
- 活動場所 百石幼稚園ホール
- その他 衣装は幼稚園にあるフラのスカートをはき、靴下を脱いで活動します

【英語】

- 指導者 専任講師
- 実施日 金曜日（年中・年長） 火曜日（年少）
- 実施場所 年中・年長は百石幼稚園ホール、年少は保育室

いずれも体調不良の場合は見学になります。

③ 園での生活

① 園の１日

園の１日は、早朝から始まります。活動の区切りを太線で示しました。スムーズに活動に移行できる時間です。通院後の登園や降園の際の参考にしましょう。

幼稚園とつぼみ・にこにこルームでは、年齢に合わせた生活の時間割のため活動時間に違いがあります。

時間	百石幼稚園	つぼみ・にこにこルーム
7：15	早朝預かり保育～8:30	
8：00		
8：30	登園開始　1回目　園バス到着	
9：00	自由遊び（戸外・室内） 朝の集会等 ※送迎時は9:00までに登園してください	室内遊び・健康確認 おむつ交換
9：30	2回目　園バス到着	おやつ・水分補給
10：00	クラス活動	戸外遊び・活動
10：30		
11：00		
11：30	昼食	昼食 歯磨き
12：00		
12：30	歯磨き・自由遊び	おむつ交換 午睡の着替え 午睡開始
13：00	午後の活動	
13：30		
14：00	降園準備・帰りの会	起床・おむつ交換・帰りの会
14：30	バス利用児降園開始（1回目）	バス利用児降園開始
15：00	戸外・室内遊び	
15：30	バス利用児降園開始（2回目） 預かり保育開始	にこにこ預かり保育開始・おやつ
16：00	おやつ（16：00以降　ただし、子どもたちの遊びを優先し、 	

毎日の持ち物について

- ☆年少～年長
- 通園バッグ・おたより帳・連絡帳・はし・お手拭き（お手拭きケースに入れ、持たせてください）
- 歯磨きセット・ハンカチ・ティッシュ
- ☆つぼみ・にこにこルーム
- 通園バッグ・おたより帳・連絡帳・乳児連絡帳（0・1歳児のみ）・汚れ物袋・オムツ・使用済みオムツ入れ袋・ハンカチ・ティッシュ（2歳児から）・スプーン・フォーク・補助用スプーン・（0歳児のみ）・お手拭き・食事用エプロン・歯磨きセット
- ※持ち物の詳細についてはP48を参照してください。

- 給食の持ち物について
- 1、はし・・・年齢によってはスプーン
- 2、お手拭き・・・（年少～年長）
- 月曜日の手作り弁当の日は濡らしたものを持たせてください。
- 他の日は絞る練習をしますので、濡らさずに持たせてください。
- ※年少クラスについては1学期は濡らしたものを持たせてください。
- 3、お弁当袋・・・（年少・年中）あずま袋で包みます。
- （年長）薄手の大きめのハンカチで包みます。
- お手紙などの発行について
- 【コドモンアプリ】
- 百石幼稚園からのお手紙は、コドモンアプリの資料室に掲載しております。コドモンアプリ内の『その他→資料室』よりご確認ください。
- ※『資料室』は、園の保護者のみの使用としますので、管理には十分お気をつけください。その他、出欠確認など園に提出が必要なお手紙についてもコドモンアプリを使用します。
- ※公式LINEは、緊急時に使用しますので、登録をお願いします。



あずま袋



百石幼稚園
公式LINE QRコード

② 園の1週間

曜日ごとに定まった活動があります。行事などで活動の変更がある場合はお知らせください。

月曜日	○全体集会 ○借りた絵本の返却 ○手作り弁当（第1・第3・第5月曜日） （お天気が良く暖かい日は、お弁当を持ってお散歩や畑へ農作業に出かけることもあります） ○最終月曜日は手作りおやつ 《持ち物》 絵本袋・借りた絵本・園帽子・スモック・置き靴・手作り弁当・水筒（水又はお茶）・敷物（つぼみ～年長）・スイミングバッグ（年中～年長の希望者）・バスタオル2枚（つぼみ～にこにこルーム）
火曜日	○絵本の貸出（図書室へ行き、自分で選びます） ○フラ（女児）12：30～14：00（学年ごとに30分のレッスン） ※動きやすい服装で登園してください。つぼみは3学期頃から開始します。 ○課外ピアノ教室（年少～年中の希望者 個人レッスン30分ずつ 保育時間中） ○課外体操14：30～15：50 （満3歳～年長の希望者 3・4歳児40分、5歳児40分） ○英語（年少） 《持ち物》 ピアノバッグ（希望者のみ）
水曜日	○課外スイミング（年中～年長の希望者）9：30～11：30 ○親子教室「遊びの広場NEW！」 要参加申込 すくすくガーデン 10：00～10：25 ティータイム 10：25～10：40 のびのびタイム 10：40～11：20 マタニティクラス 10：00～11：00 ○課外ピアノ教室（年少～年中の希望者 個人レッスン30分ずつ 保育時間中） 《持ち物》 ピアノバッグ（希望者のみ）
木曜日	
金曜日	○体操（男児）9：30～11：30 ※動きやすい服装で登園してください。つぼみは3学期頃から開始します。 ○英語（年中～年長）

	○1号は休園日 ○2・3号は登園可能。利用希望を事前に伺います。 バスの運行なし
土曜日	《持ち物》 通園バッグ、絵本袋、歯磨きセット、手作り弁当（離乳食の場合はおかずのみ）・水筒（水又はお茶）・お昼寝用バスタオル 帰りが16：00以降になる場合はおやつ（おにぎり・サンドウィッチ・パン等）

この他、季節に合わせた多様な活動を行なっております。活動は年間行事予定表（保護者ページ）をご覧ください。

中ズック・ズック袋に関しましては、通常は使用せず災害時などのために保管となります。その為、使用後や汚れが目立ってきましたら持ち帰りとなります。

③ 園の１ヶ月

おおよその月の流れです長期休業（夏休み・冬休みなど）で変更になる月もあります。
主に保護者の皆様にご確認いただきたいものです。

	活動	内容（保護者）
上旬	ベルの日 当月分の保育料納入	ご家庭で集めたベルマーク回収日 保育料は、エンペイでの支払いとなります。 毎月１０日までにお支払いください。 ※４月・９月に保育料の見直しがあります。
中旬	課外スイミング月謝集金 課外体操月謝集金	参加者にのみ集金袋が渡ります。 １週間以内に園に収めてください。 スイミングは年中～年長の希望者のみ、４回（１クール）です。 体操は年少～年長の希望者のみ、４回（１クール）です。
下旬	前月分の預かり保育料納入	エンペイでのお支払いとなります。対象者には２０日のお知らせで ２５日までにお支払いください。
	三測定	身長・体重・胸囲を測定します。服を脱ぎますので、服・小物・肌着 等すべて名前を書いてください。 年長児は、２ヶ月に１度行います。
	誕生会	最終木曜日に実施。その月の誕生児の保護者を会にお招きしておりま す。誕生会終了後、お子様のクラスにて一緒に給食を食べます。ご参 加の有無を事前に伺います。
	避難訓練	園内で避難訓練を行います。
	手作りおやつ	月１回、手作りおやつが出ます。午後にいただきます。
	リサイクルの日 （古紙・缶回収）	父母会活動として回収しています。 ※回収方法についてはP４２を参考にしてください。
	月間絵本持ち帰り	園で読んだ月間絵本を最終金曜日に持ち帰ります。家庭での読み聞か せにご利用ください。
	園だよりをコドモンアプリ資 料室に掲載（月末）	次の月の予定やお知らせ、給食の献立の発行。 年間行事予定が変更になった場合、園だよりで訂正いたしますので、 <u>必ずご確認ください。</u>

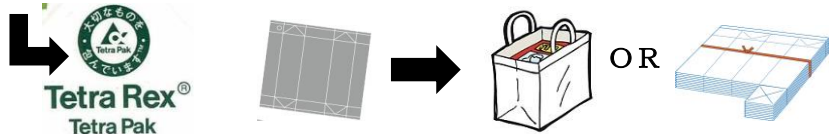
日にちの決まっているものは、休日により前後することがあります。
毎月発行の園だよりを確認してください。

月の持ち物について

○ 月初め
☆箱ティッシュ
２ヶ月に１度（偶数月）１箱持たせてください。つぼみ・にこにこルームは、毎月１日に持た
せてください。
☆ベルマーク
毎月１日、ご家庭で集めたベルマークを提出してください。年度始めに回収袋を
お渡ししますのでベルマークがない場合でも、月初めに提出してください。
その他、C a n o n ・ E P S O Nのインクカートリッジ、テトラパックも回収して
おります。一部対象外のものもありますので、ベルマークのホームページや年度始めに配布する
チラシをご確認ください。



テトラパックの回収の仕方について、ベルマークはマーク部分の回収ですが、テトラパックの場
合は、マーク部分ではなく本体そのものを回収します。本体を開き洗って乾かしてから提出くだ
さい。テトラパックは、下記マークのものに限ります



○ 月末
☆記入した保育記録「歩み」
年少～年長は２ヶ月毎（奇数月）に、つぼみ・にこにこルームは毎月持ち帰ります。「ご家庭
欄」へ記入し、２～３日以内に園へ提出してください。
☆月間絵本
ご家庭にてご利用ください。

○ 月間絵本とは・・・
ひと月に一冊配布される絵本です。発行は「ぐりとぐら」や「おおきなかぶ」などでもおなじみ
の福音館書店です。内容は年間の季節・行事・子どもの発達に即したもので、種類も年齢別・内容
別に対応しています。また随所に工夫がほどこされ、絵本を読み込むことで、知的な興味関心や自
然・生き物の生態・人間の暮らしなどに対する認識が養われます。

○ 月間絵本の使い方・・・
①月初めに絵本が届きます。一冊ずつ子どもの名前を書いて子どもたちに渡します。
②１日に１回、給食の後などに子どもたちが先生と一緒に自分の本を読みます。
③月末に絵本をご家庭へ持ち帰ります。
④にこにこルームは毎週金曜日に絵本を持ち帰りますので、月曜日に持たせてください。月末に
持ち帰った絵本は、そのままご家庭でご利用ください。

このようにして、ひと月に渡りクラスで同じ絵本を読む事で、共通の話題や問題、興味を持ったり
そこから遊びが発展・充実してゆくことが考えられます。また一人一人の絵本を読むことで、子
ども一人一人の存在が再認識される事と思います。他にも、家庭で毎月厳選された絵本を読むこと
ができ、価格も書店で販売している同じ絵本の（ハードカバー）の半額です。良質の内容の絵本を
毎月安価で読むことができるのも月間絵本の大きな魅力です。

④ 園の１年

各行事の日程は、４月初め保護者ページに年間行事予定表を掲載いたします。年度によって行う行事が一部変更する場合もあります。

	行事と対象	目的や意義	服装や持ち物
春 四月～六月	入園式・・・全園児 新入園児保護者	新入園児の入園を祝い、生活のスタートを意識する。	園児はセーラースモック保護者はフォーマル
	歯科・内科健診・・・全園児	園児の健康診断	洋服・肌着に名前
	ふれあいデー・・・全園児 祖父母	祖父母との交流を深め、成長をご覧いただく。	服装の指定なし 祖父母様は動きやすく
	お茶会・・・年長児	日本の文化に触れあう。	お茶会に相応しい服装
	親子縦割り活動日・・・ 全園児・保護者（主に父親）	父親の育児参加の機会。また園児の生活の様子を保護者にご覧いただく。	活動によって動きやすい服装
	《持ち物》全園児対象 3月・・・春休みにお着替え袋を持ち帰りますので、サイズやお名前を確認し、季節に合った服に入れ替えてください。 6月・・・水筒の準備をお願いします。迅速な水分補給のため、毎日水筒を持参していただきます。お手紙でもお知らせします。		
	園外保育・・・年長児	公共の施設を利用しマナーを学ぶ。	遊び着スモック
	運動会・・・全園児・保護者等	運動面での成長をご覧いただく	体操着（白Tシャツ、黒か紺のハーフパンツ）
	夕涼み会・・・全園児・保護者等	地域交流	浴衣や甚平
夏 七月～九月	お泊まり保育（夏季休業中） ・・・年長児	集団生活のマナーを学び、自立した生活の体験をする。	持ち物だよりが出ます。
	百石まつり参加・・・全園児	地域文化への理解を深める。ふるさとを知る体験をする。	年長・・・衣装 その他・・・浴衣や甚平
	マーチング大会参加・・・ 年中・年長児	音楽を通じて、表現や規律を学ぶ。	衣装だより発行
	《持ち物》 ・年少～年長 夏休み・・・夏休みに百幼フェスタで展示する親子制作の作品を、各クラスのテーマに沿って作っていただきます。 ・つばみ・にこにこルーム 夏休み・・・夏休みに百幼フェスタで展示する親子制作の作品を作っていただきます。0歳児は抱き枕、1歳児はおんぶ紐を持たせてください。 ※親子制作の作品は9月末に園に提出していただきます。お手紙でもお知らせします。 ・全園児対象 9月・・・9月末にお着替え袋を持ち帰りますので、サイズやお名前を確認し、季節に合った服に入れ替えてください。		
	園外保育・・・年長児	公共の施設を利用しマナーを学ぶ。	遊び着スモック
	運動会・・・全園児・保護者等	運動面での成長をご覧いただく	体操着（白Tシャツ、黒か紺のハーフパンツ）
	夕涼み会・・・全園児・保護者等	地域交流	浴衣や甚平
	お泊まり保育（夏季休業中） ・・・年長児	集団生活のマナーを学び、自立した生活の体験をする。	持ち物だよりが出ます。
	百石まつり参加・・・全園児	地域文化への理解を深める。ふるさとを知る体験をする。	年長・・・衣装 その他・・・浴衣や甚平

秋 十月～十二月	百幼子どもフェスタ・・・ 全園児保護者	制作を通じて成長をご覧いただく	服装の指定なし
	みんなのフェスタ・・・年長児	おいらせ町民の音楽祭の参加	制服
	七五三詣り・・・全園児	年中行事を体験することで日本文化やその成り立ちを学ぶ	賽銭（1円、5円など） 詳しくはお手紙で
	歯科・内科健診・・・全園児	園児の健康診断	洋服・肌着に名前
	ハロウィンパーティー・・・全園児	外国の行事を体験、英語会話の実践	仮装します。お便りあり
	お茶会・・・年長児	日本の文化に触れあう	お茶会に相応しい服装
	ふれあいデー・・・全園児、 祖父母	祖父母との交流を深め、成長をご覧いただく。	服装の指定なし 祖父母様は動きやすく
	お遊戯会・・・全園児・保護者	発表会を通じて、園児の成長をご覧いただく	年長児は制服 その他はセーラースモック
	《持ち物》 ・年少～年長 10月・・・お遊戯会で使用する衣装を入れるための紙袋を用意していただきます。持ち手のついた大きめの紙袋を持たせてください。お手紙でもお知らせします。		
冬 一月～三月	プラネタリウム・・・年中・年長児	科学する心を養う。公共マナーを学ぶ。八戸市科学館へ行きます。	セーラースモック
	豆まき・・・全園児	日本の文化に触れあう	服装の指定なし
	なわとび大会・・・年少～年長児	体力づくりのため	動きやすい服装
	お別れ会・・・全園児	園児全員で、年長児の卒園を祝う	おしゃれ着やお気に入りの服装
	卒園式・・・年長・年中児 卒園児保護者	卒園証書授与式及び、卒園の祝い	年長は制服 年中はセーラースモック 保護者はフォーマル
	《持ち物》 1月・・・冬休み明けからなわとび大会へ向け、なわとびの練習が始まります。準備をお願いします。お手紙でもお知らせします。 3月・・・1年間の作品を入れた白い袋を持ち帰ります。 <u>持ち帰った白い袋のみ園へ返却して下さい。</u>		
	園外保育・・・年長児	公共の施設を利用しマナーを学ぶ。	遊び着スモック

○ 歯科・内科健診にtして

幼稚園では年に2回の健康診断が義務付けられています。体調管理に気を付けて、なるべく健康診断を指定日に受けられるようにしましょう。

嘱託医

【内科・小児科】	
医療機関の名称	国民健康保険おいらせ病院
医院長名	磯島 泰
所在地	上北郡おいらせ町上明堂1－1
電話番号	0178－52－3111

【薬剤師】	
薬局の名称	なの花薬局 おいらせ店
薬剤師名	田中 栄
所在地	上北郡おいらせ町上明堂9－3
電話番号	0178－50－1311

【歯科医】	
医療機関の名称	木村歯科医院
医院長名	木村 英敏
所在地	上北郡おいらせ町下明堂1－8
電話番号	0178－52－7707

⑤ 幼稚園での服装

指定のない場合は私服登園です。汚れてもいい服装で、思う存分遊ばせてあげましょう。以下、基本的な服装な注意点です。

☆自分でできる服装☆ ゆとりがある、シンプルである

幼児が自分で着脱できるような服装。ピッタリサイズもの、ボタンが多いもの、着方が複雑なもの（後ろにボタンが付いているなど）は、幼児の自立を妨げます。靴もなるべくシンプルなもの。紐靴、ヒールのある靴、サンダルはご遠慮ください（夏場の水遊び用にサンダルを持たせてくださるのは結構です）。

☆安全な服装☆ フード、飾りが多いものは危険です！

フード付きのものは、冬の防寒具を除いて極力避けましょう。
フードは、1，遊具に引っかかる 2，お友だちに引っ張られやすい 3，かぶって歩くと危険
飾りは、襟元に紐やリボンが付いていると、絡まって危ない、ブーツについている飾りが引っかかり転倒する危険がある。アクセサリーのようなものが付いていると、金具が飛び出して思わぬ傷を作ったり、他児にケガをさせることがある等。
行事によっては、おしゃれをしてきたりお気に入りの服装で来ることがあります。その際は、着替えを持参して遊びと行事で使い分けましょう。

☆素材への配慮☆ 自然素材で、肌呼吸を助けましょう

最近、高機能素材の肌着などが流行していますが、その理由の一つとして天然素材である綿の価格が高騰していることがあげられるそうです。
子どもたちは大人と比較にならないほど汗をかきます。汗を上手に吸ってくれる綿100%の肌着は、子どもたちの健やかな育ちを促します。お子様によっては、化繊の肌着や服によってかぶれを起こすこともしばしばです。
子どもは大人と違うということを今一度考慮し、おしゃれで服装を選ぶのではなく、成長を促すような服選びをしてみましょう。

☆裸足での生活について☆

新園舎では、無垢のフローリングを使用しており、足裏からの刺激を促すため裸足で過ごします。

☆雪が降ったり寒くなってきたとき☆

防寒具（つなぎのジャンパーや暖かい帽子、濡れにくい手袋など）防寒シューズ、長ぐつな等
マフラーは、首に引っかかることもあるので、ネックウォーマーもしくは、しっかりとボタンなどで止まってほどけてこないもの。

☆着替えについて☆

お子様が、おもらしや遊びによる服の汚れがあった場合、自身の着替えを使用します。汚れ物を持って帰った際は、次の日に代わりの着替えを持たせてください。

着替え袋は、年に2回衣替えの季節に家庭に持って帰ります。中身を確認し、季節に合わせた着替えに変えて園に持たせてください。着替えには、すべて名前を付けましょう。

☆お着替えの貸し出しについて☆

着替え袋に着替えが不足している場合は、園の着替えをお貸しします。その際は、必ず洗って早めに園に返却をお願いします。同様に、色帽子・中ズック・防寒具などの貸し出しの際も、洗って返却して下さい。

☆セーラースモック・制服について☆

園の行事などの際、幼稚園の制服である「セーラースモック」の着用が必要になります。ガイドや月のお便りなどで指定がありますので、ご確認ください。セーラースモックを着る際、名札はセーラースモックの内側など見えないところに付けてください。

また、年長児にはツーピースの制服を貸し出します。こちらも使用時にお知らせいたしますので、ご確認ください。

※セーラースモック、制服どちらについても返却の際はクリーニングをお願いします。

☆白タイツについて☆

年数回、イベントや発表時に白タイツの指定がありますので、ご準備をお願いします。



セーラースモック



年長制服（女児）

セット内容
・ジャケット
・チェックスカート
・サスペンダー



年長制服（男児）

セット内容
・ジャケット
・短パン
・サスペンダー

○ 夏季水遊びの準備について

夏季で気温の高い日（およそ25℃以上）には、戸外遊びで水遊びをすることがあります。つきましては、いつでも水遊び泥遊びができるように下記の用意をお願いいたします。また、体調管理にもご協力ください。

水遊びは涼をとるだけではなく身支度の練習でもあります。特に年少以上は自分たちで準備や片付けを行います。上手にたためなくても本人の努力の跡をそのままご家庭へ持ち帰りますので、お子様の身支度の様子をご確認いただき、生活の課題にしていいただければと思います。

未満児は、足を水につけるなど涼をとったり水を触って遊んだりする機会にします。水の事故がないように、大きなプールは使用しません。

持ち物（※全園児対象）

- ・体を拭くバスタオル（皮膚疾患の感染予防のためにも、必ず個人用を持たせてください）
- ・泥などで汚れてもよいズボン、パンツ（おむつ使用のお子さんは、パンツは必要ありません）
- ・濡れたものを入れる袋
- ・上記のものを入れる袋またはバッグ

※全てに名前をつけて持たせてください。

※使った日に持ち帰りますので、翌日着替えを持たせてください。持ち帰りを忘れたり他の子の服を持ち帰ったりした場合は、その旨園までお知らせください。

前日や当日の朝など、熱があつたり体調不良の場合は、水遊びはできません。水遊びを控えたい日は、おたより帳にてお知らせください。

水遊びの流れについて

☆つぼみ・にこにこルーム

- 1、水遊び用の格好（おむつ、スモック）に着替えます。1歳児・つぼみは、スモック等の着脱は自分で行います。
- 2、水遊び終了後、お着替えをします。濡れた衣類・おむつは持ち帰ります。

☆年少～年長

- 1、自分で水遊び用の格好に着替えます。また、事前に遊びの後の着替えの準備をして、できた順に水遊びが始まります。（どうしても自分でできないお子さんにも、自分でやってみる時間を与えてから手伝います）
- 2、水遊びが終わったら、自分のタオルで体を拭きます。濡れた衣類は自分で絞りタオルに包むなど自分で始末をし、家へ持ち帰ります。

⑥ 入園にあたって準備するもの

袋類・スモックは、なるべく同じ模様の布で作ってください。名前は分かりやすく白い布やネームシールにはっきりと書いて縫い付けてください。

セーラースモック 園から貸出になります。サイズ交換や返却の際は、クリーニングをしてください。 	通園バッグ こちらのバッグは、園で販売しております。リュックとショルダー２WAYで使用できます。園でも販売しておりますが、各自での用意でも構いませんので、お子さんの体に合ったかばんを持たせてください。 
中ズック 白いシューズを用意してください。安全のため、紐タイプのシューズは避けるようお願いします。 	ズック袋 サイズは、お子様の中ズックが入る大きさ。（年齢で多少変化します） 
絵本袋 (約) 縦 32 cm × 横 40 cm 	着替え袋 (約) 縦 42 cm × 横 32 cm 
歯磨きセット 歯磨き粉、歯ブラシキャップは入りません。 	体操着 <u>希望者は園で販売する体操着を購入できます。</u>各自で準備する場合、上は白のＴシャツ、下は黒が紺のハーフパンツをご用意ください。運動会、発表会などで使用します。
スモック 普段の遊びや制作時に使用します。 	園帽子 個人購入となります。にこにこルームは貸出です。にこにこルーム・イエロー つばみ・レッド 年少児・ピンク 年中児・グリーン 年長児・オレンジ 
置き靴 園庭へ出る時にはく靴です。安全のため、紐タイプのシューズは避けるようお願いいたします。冬はブーツをお勧めします。	通園バッグ・体操着を園で購入希望の方は、入園者説明会の際に販売します。

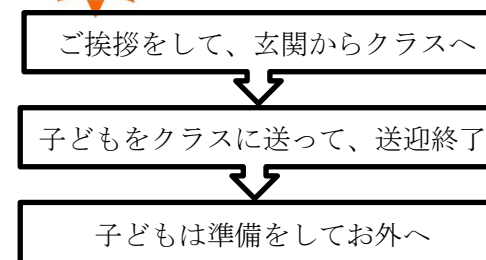
⑦ 登降園について ～みんなが気持ちよく関われる心がまえ～

☆保護者が送迎する場合、送迎の流れは下記の通りです。



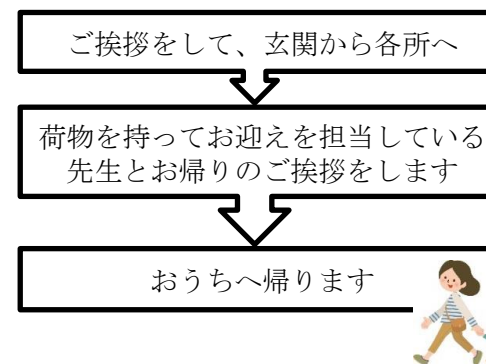
朝の送り

- ・各くだものクラスへお子様を送ってください。
 - ・急いでいる時は、玄関でお声がけください。
- お子様をお預かりします。



帰りのお迎え

- ・時間帯によって、園児のいる場所が違いますので、各場所へお迎えください。荷物は、くだものクラスにあります。（16：00過ぎる場合は、廊下に移動していることもあります）
- ・おむつのお子様は、おむつ替える場所もありますのでご利用ください。すっきりとして、お帰りすると良いでしょう。



来園時の心構え

子どもとの関わり方

- ・着替えや物の準備は、基本として園児にさせてください。保護者がやってしまうことのないようにしましょう。特に3歳以上児は、部屋に送ったら長居をせずに、お帰りください。

- ・朝泣いてしまうような時は、クラスの先生にバトンタッチしても大丈夫です。お時間があれば、お様が落ち着くまで一緒にいても構いませんが、9：30には活動が始まっていきますので、それまでに終了願います。

- ・保育中のお迎えは、無断でクラス内に入ったり活動に関わったりしないでください。子どもを呼び出したり写真を撮ったり、声をかけたりすることもご遠慮ください。他のお子様も同様です。

- ・他のお子様の様子について、生活の様子やトラブルなどを見かけた際、吹聴することのないようお願いいたします。良かれと思って保護者に伝えることで、こじれたことがあります。

先生との時間の取り方

・先生は、園児を保育しています。朝やお迎えの時に簡単な質問事項などは構いませんが、5分を超えるようなお話や、質問、相談などは、保育中は避けてください。時間が欲しい場合は、事前にお知らせいただくか、話す時間があるかどうか、確認してください。

・先生からもお話がある時は、保護者様にお声がけします。お忙しい時は遠慮なくお知らせください。

子どもの私物の管理の範囲

・来園の際には、「お道具箱」「お着替え袋」の確認をお願いします。時間がある時で構いません。
不足分は、各自で補充してください。

・他のお子さんの私物については管理しないでください。良かれと思ったことが、トラブルを招きます。

・間違って、他の方の荷物を持って帰ることのないように持ち帰り時に名前の確認をお願いします

園の利用の仕方

・来園時には、必ず事務所へお声がけください。保護者同士も、進んで挨拶してください。

・いつものお迎えと違う方の場合、必ず事前にお知らせください。特にお帰りの時は、確認が取れなければ、入室をお断りすることもあります。事故防止のためです。

・入室は、自分のお子さんのクラスのみとします。必要以外の場所に入入りしないでください。物の破損や紛失などのトラブルを避けるためです。物に触ったり、見たりする事も同様です。

・来園時の写真撮影はご遠慮ください。

・お迎えの時は、基本的にすぐにお帰りください。園庭で遊ぶ際には一声おかけいただき、けがのないようにお気をつけください。17：45で園庭の使用は終了とします。

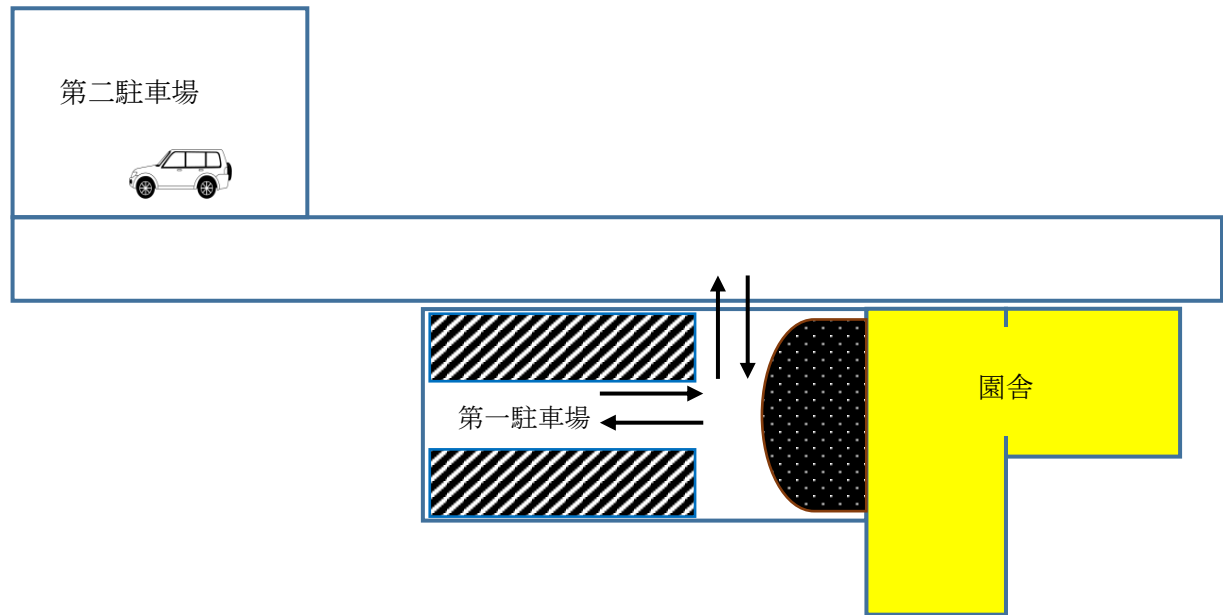
・お迎えの方の情報を交換できるように、園の情報お知らせコーナーを玄関入り口に用意しております。ご利用ください。

・お薬や現金がある場合は、事務室へお渡しください。

○ 駐車場の利用について

駐車場は、玄関前の第一駐車場と園舎西側の第二駐車場がございます。普段の送迎には第一駐車場をご利用いただけます。園行事の際には、事故防止のため第二駐車場のみの利用となります。乗降の際は、下記の方向でご利用ください。

第一駐車場内の矢印は、車両（園車両を除く）の進行方向です。



※課外の体操を見学する場合は、お迎えで混み合う時間帯のため、第二駐車場をご利用ください。

※近隣老人ホームの駐車場及び道路への駐車はご遠慮ください。

※園児を降車させる際は、必ず保護者が付き添って玄関までお越しください。園児だけ降ろすのは大変危険です。また、乗車の際も車まで保護者と手をつないで事故のないように移動しましょう。

※降園後は、子供の手を取り速やかに乗車してください。

※駐車場内での事故は、責任をとれません。

○ バスで登降園する場合

（１）登園の時には

子どもの自発性と生活習慣の形成は密接なかかわりがあります。「ここまでは自分自身が大人の手を借りずにしっかりできる」という自信をつけさせたいと思います。

- １．自宅付近でしっかりと手をつないでバスを待ちます。
- ２．バスが完全に停止してから近づきます。先生とあいさつをしてバスに乗ります。
- ３．幼稚園についたら、バスの先生に挨拶をして玄関に入ります。
- ４．職員がＱＲコードをかざして登園します。
- ５．くつを脱ぎ、揃えて入れます。
- ６．カバンを置きます。
- ７．おたより帳にハンコを押します。

（２）降園の時には

- １．降園準備をして、職員がＱＲコードをかざして降園します。
- ２．玄関で待機し、コースごとにバスに乗ります。
- ３．バス到着予定時間に朝と同じ場所でお子さんをお迎えください。
- ４．バスが発車するまでは、しっかりと手をつないで待っててください。

（３）バス利用に変更がある時には

バス利用者がバスを利用しないなどの変更がある時は、事前に連絡帳に記入してお知らせください。緊急に変更の必要がある時は、朝は７：３０まで、帰りは１４：００までにお電話でお知らせください。

※バス停の変更はできません。

※バス利用者以外は、バス利用はできません。

※子どもたちの安全上、バスの利用は満3歳の誕生日を迎えてからとなります。

⑧ 給食活動

（１）給食実施曜日

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
給食 (第2、第4) 手作り弁当 (第1、第3、第5)	給食	給食	給食	給食
玄米ご飯提供	玄米ご飯提供	玄米ご飯提供	玄米ご飯提供	玄米ご飯提供

（２）メニュー

- 「和食を中心に旬が感じられるもの」
- 「自分たちが育てた食材の物」
- 「添加物を極力排除した安心・安全・手作りのもの」

上記の考えを基本に、地産地消の観点から地元の野菜を主に使用し、安全・安心でおいしい給食を用意しています。アレルギー等にも個別に対応しています。メニューは、毎月発行される給食だよりをご覧ください。

（３）手作り弁当について

第１、第３、第５月曜日は手作り弁当の日です。お子さんが食べきれる量を持たせてください。水筒には水かお茶で飲み切れる量にしてください。

（４）お誕生会について

お誕生会は毎月最終木曜日に行います。

（５）にこにこルーム

ミルクを飲んでいるお子様は園で準備をしますので、ご家庭で飲んでいるメーカーをお知らせください。ご家庭で離乳食が始まり、十分食べられるようになりましたら園へお知らせください。園での離乳食を開始します。

詳細は、幼稚園ガイドの『7 にこにこルーム ②食事の準備物について』をご覧ください。

⑨ 預かり保育

認定こども園百石幼稚園の教育では、子育ての基礎は家庭にあると考え、昨今の社会事情を考慮し、家庭で子育てしやすい環境づくりのお手伝いをしております。

内容は、教育的配慮により行われています。家庭で過ごす時期の大切を考え、ご利用ください。

○ 一時預かり保育

短期や一時的な場合に限り、有料で園児の弟妹及び2歳以上の遊びの広場ご利用のお子様をお預かりします。

〈申し込み方法〉 前日までにお願いします（利用申込書の届けが必要です）。
但し、緊急の場合はご相談に応じます。お電話ください。

〈利用料金〉 1時間500円 4時間以上2,000円

〈注意事項〉 お子様が病気の時はお預かりできませんのでご了承ください。園の行事などによりお受けできない事もございますので、ご確認の上ご利用ください。
バスの保険などの関係で、バスは原則として利用できません。各自での送迎をお願いいたします。未満児のお子様は、お預かりできる定員がございます。

○ 学童保育

短期や一時的な場合に限り、有料で卒園児のお子様をお預かりします。申し込み方法及び注意事項は上記「一時預かり保育」と同じです。

○ なかよし教室

1号及び2・3号短時間利用者対象の平日の保育時間後に行われる延長保育です。共稼ぎのご家庭及び冠婚葬祭・急な用事でバス時間に間に合わない、兄弟姉妹の用事等家庭の事情に合わせてご利用できます。

○ 特別保育（長期休業中及び土曜にの保育）

1号の方で、長期休業中に共稼ぎ及び産前・産後で保育が困難な方を対象に行う預かり保育です。バスの運行はありませんので、各自送迎をお願いします。

○ なかよし教室及び特別保育の利用料金
(料金は、利用月の翌月にエンペイでのお支払いになります)

区分	平日（月曜日～金曜日）	土曜日	長期休業中
1号 (年少～年長)	早朝預かり7:15～8:30 保育後預かり15:00～18:15 15分50円	7:15～18:15 15分50円	7:15～18:15 15分50円 食事代1食300円
2・3号 短時間	早朝預かり 7:15～8:30 保育後預かり16:30～18:15 15分50円		
2・3号 時間外保育	保育後預かり18:15～18:30 1回200円		

【保育料無償化における預かり保育について】1号認定（満3歳含む）

預かり保育申請なし→有償

預かり保育申請あり（保育の必要性の認定を受けた児童）

→補助あり（3歳～5歳 月上限11,300円）

（満3歳 月上限16,300円）※非課税世帯のみ

尚、居住する市町村の法定代理受領を受けた場合は、補助金の上限を超えた分について実費で徴収いたします。長期休業中の食事代についても補助対象外のため実費での徴収となります。

④ 教育費

① 学費一覧

保育料として毎月徴収しているお金の内訳です。R 3 年現在 変更予定あり

利用者負担 (月額保育料)	利用子どもが居住する市町村が定める利用者負担 (保育料)		
上乗せ徴収	特別活動充実費 (1号)	特別活動費	月額2,000円
		食育活動費	月額1,500円
	特別活動充実費 (2号)	特別活動費	月額2,000円
		食育活動費	月額2,048円
実費徴収	給食費 (1号)	主食費	月額1,820円
		副食日 ※注1	月額3,350円
	給食費 (2号)	主食費	月額2,089円
		副食日 ※注1	月額3,754円
	スクールバス代 ※利用者のみ	往復	月額3,500円
		片道	月額2,000円
	積立金 ※年長のみ	園外保育 卒園記念品代など	月額1,000円
	エンペイ利用料	支払い利用料	月額 200円
	月間絵本代		月額 440円
	預かり保育 (1号) ※注2 教育時間外 (平日・土曜日・長期休暇)		15分 50円
	預かり保育食事代 (1号) 長期休暇中のみ		1食 300円
	延長保育 (2号短時間) 保育時間外		15分 50円
	時間外保育 (全ての階層対象) 18:15~18:30		1回 200円

(※注1) 給食食材費の副食費については、世帯の所得や家族構成等により免除される場合があります。

(※注2) P 2 8 の「保育料無償化における預かり保育料について」をご覧ください。

② 納付方法

令和3年4月より、保育料等の納入方法がe n p a y (エンペイ) に変わりました。e n p a y での納付は、保育料・延長保育料です。

父母会費は、4月に12ヶ月分一括納入(途中入園の方は月割)。

毎月、公式L I N Eにて請求金額と明細が届きます。クレジットカード・コンビニ払い等で簡単に納入できます。操作方法についてはP 5 1をご覧ください。

○ 9月に保育料の変更がありますので、ご了承下さい。

○ 2ヶ月以上滞納の場合は、登園停止となります。

保育料・・・毎月1日にエンペイよりL I N E請求が届きますので、10日までにお支払い下さい。
預かり保育料・・・毎月20日に、エンペイよりL I N E請求が届きますので、25日までにお支払い下さい。

※保育料がかかっていないお子様が延長保育を利用し料金が発生した場合も、エンペイでの支払いとなりますので、その際は延長保育料と一緒にエンペイ使用料200円を徴収いたします。
※父母会費のみ支払いの方は、入園児に父母会の口座へ一括納入していただきます。エンペイ使用料は不要です

その他、園で扱うお金について

個人の物品購入やDVD購入等、都度払いの物は現金購入になります。

現金の受け取りは紛失防止のため、バスの先生に渡すか、事務室に保護者の方が直接お持ち下さい。お子様に持たせて紛失した際には、責任を負いかねます。

* スイミング&課外体操月謝・・・月謝袋をお渡しして、園で取りまとめて集金します。

* ピアノ・・・保護者と各教室の直接の徴収になります。

⑤ 安全管理

① ケガ等での園での対応

1) 園内での対応

幼稚園での教諭職員が応急処置にあたり、必要に応じて病院へ連れて行きます。

※病院へ行く際には、保護者と連絡をとりながら行います。

※保護者と連絡が取れない場合や緊急時には、園指定病院へ行きます。

※麻酔の利用など、重要な処置は重篤な緊急時を除き、保護者にご判断いただきます。

2) 保護者への連絡

園内の応急処置で済む程度のケガ（擦り傷、打撲等）は、保育後連絡帳又はお電話にてお知らせします。

医師の診察が必要なケガ等については、保護者の方に同伴いただきますが、場合に応じて職員が医師から説明を受け、保護者に伝言する事もあります。

3) 園児同士のトラブルによる保護者への対応

幼稚園での活動中にケガが起きた場合は、幼稚園の管理責任になります。関わりのあった幼児や保護者の責任ではありません。そのことをもとに、ケガ等をした幼児の保護者の方に説明をし、ご理解いただくことに全力を尽くします。

そして、ケガ等をした幼児の保護者の方にご理解いただいた後、適切な時期に関わりのあった幼児の保護者の方にお知らせします。

なお、感情的なもつれ等を避けるために、関わりのあった幼児の保護者の方に直ちにお知らせしない場合があります。

【子ども同士によるケガについて】

「お友だちにぶつかって転び、机に頭をぶつけた」「振り返ったら持っていたおもちゃがお友だちに当たった」等、集団で生活していると気を付けていてもこのようなことが起きてしまう事があります。ケガの程度やケースに差はあったとしても、子どもがケガをして帰ってきたら親としてショックを受けるのは当然です。それはケガをさせてしまった場合も同じでしょう。一時的に感情的になってしまったとしても大切なのは、その後の対応です。

子ども同士のトラブルは、「お互い様」の部分もあります。双方理由や原因があることも多いのです。他人の痛みを分かり合えるように話をしながら心の成長につなげられるといいですね。園としてはケガに至らないように、十分配慮してまいります。

② ケガをした場合などの保険について

当園では、日本スポーツ振興センター保険に加入しています。登園から降園後保護者のもとへお渡しするまで、園の管理下における事故が生じた場合、応急処置・通院・治療費などを含めて対応します

③ 薬について

園児が腹痛や頭痛、熱が出た場合の座薬を含め、園で薬を選んで飲ませることはできません。保護者が医療機関から処方を受けた薬は、保護者からの依頼を受けて必要書類がある場合にのみ、飲ませることがあります。ただし、生命の安全を守るために必要な投薬（エビペン等）については例外です。

薬の処方の仕方

薬を処方する当日に、次のことが整っている場合に限り、家庭から持参した薬を保護者に代わって飲ませます。整わない場合は、飲ませません。

1. 時間（食前・食後など）、薬を飲ませてくださいという連絡帳の依頼書への署名
2. 登降園タブレットでの薬の入力（バス登園の場合は、バスの先生が行います）。
3. 1回分だけの薬、フルネーム付きの袋に入れる。
4. 医療機関で処方された薬（市販薬については取り扱いません）。

※薬が要冷蔵での保管の場合は、園では保管はできません（エビペンを除く）。

健康について

仕事があったり、子どもが園に行きたいという声を聞くと、体調不良であっても登園させたい気持ちになりますね。しかし集団生活では、家庭で過ごすような過ごし方はできません。体調不要の場合は、しっかりと休養を取ることが、不調を長引かせない一番の薬です。

薬を処方されているということは、療養が必要だということです。免疫力も低下しており、思わぬ感染症にかかることもあります。

子育ての期の一番の心配は健康でいられることだと思います。健康は、毎日の規則正しい生活リズム、十分な睡眠時間、子どもの成長に必要な栄養の含まれてる食事、適切な運動。これらによって作られます。乳幼児期の健康習慣は、子ども自身が作ることはできません。

家庭での習慣がそのまま子どもの習慣になります。一生の基礎を培うことを念頭に、日々過ごしたいものです。

④ 感染症について

出席停止期間の基準について

感染症と診断されたときは、下の表のように幼稚園を休むことになります。この休みは「出席停止」といって、欠席扱いになりません。

治療を受けた医師から感染の恐れがないと診断されてから、登園させてください。診断書は必要ありません。診断を受けたら園までご連絡下さい。登園する際は『登園許可証』を医師からもらって、園に提出してください（※様式については各病院の物でも構いませんが、必要な場合は園ホームページよりダウンロードして下さい）。

学校感染症 第二種

病名	潜伏期間	出席停止期間	登園許可証が必要なもの
インフルエンザ	1～2日	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで	×
百日咳	1～2週間	特有の咳が消失するまで、または5日間の抗菌生物製剤による治療が終了するまで	○
麻疹（はしか）	9～12日	解熱後3日を経過するまで	○
流行性耳下腺炎（おたふく）	1～2週間	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	○
風疹（三日はしか）	2～3週間	発疹が消失するまで	○
水痘（みずぼうそう）	2～3週間	すべての発疹が痂皮化するまで	○
咽頭結膜熱	5～7日	主要症状が消退した後2日を経過するまで	○
結核	1～2ヶ月	学校医その他の医師により感染の恐れがないと認められるまで	○
髄膜炎菌性髄膜炎	原因菌によるが3～4日	学校医その他の医師により感染の恐れがないと認められるまで	○

※出席停止になる感染症（学校感染症第三種）

下記の感染症については、他への感染の恐れがあると医師が認めたものはすべて出席停止となります。こちらについても『登園許可証』が必要となります。（停止期間は症状により学校医その他の医師により感染の恐れがないと認めるまで）

○流行性角結膜炎（はやり目）○コレラ○細菌性赤痢○腸管出血性大腸菌感染症（O-157等）
○腸チフス○パラチフス○急性出血性結膜炎（アポロ病）等
※学校第三種のその他の感染症については別表（その他感染症について）をご覧ください。

別表1（その他の感染症について）

下記の感染症については、学校医に意見を求め登園の判断を行います。

学校感染症第三種

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1～2日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発疹出現前の1週間	全身状態がよいこと
感染性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノ等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが、数週間ウイルスを排泄する）	嘔吐・下痢の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄する）	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のあるとき	呼吸症状が消失し、全身状態がよいこと
帯状疱疹	水泡を形成しているとき	すべての発疹が痂皮化していること
突発性発疹		解熱し機嫌がよく全身状態がよいこと

※水いぼ・飛びひは、特に夏場はスイミングをしている場合、他に感染を広げますので、適切な治療をお願いします。滲出液や浸潤がある場合は、部位を覆って登園してください。

※風邪等の登園基準は、解熱剤なしで1日平熱になりましたら翌日から登園可能となっております。ただし、咳がひどく食事等に影響がある場合は、お家で様子を見ていただいております（咳きこんで吐くなど）。

⑤ アレルギーについて

食物アレルギーに関しては、「学校アレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づいて、個別に対応しています。また、園で使用する食材に関しては、上記ガイドラインによって配慮しています。

アレルギー児には「学校生活管理指導票」の提出を求めています。
給食は、原因食物の除去ができる場合は除去し、除去できないものの場合は、代替えのおかず等を家庭から持参していただきます。
給食の内容については、アレルギー児には給食ノートをお渡しし、毎週献立について確認します。ご家庭でも必ず確認してください。

原因食物を与えながらアレルギー治療をしている場合でも、園では完全に食べられるようになった食物以外は扱いません。また、保護者の判断において「食べられる」と申告のあった食物でアレルギー反応が出た場合には責任を負いかねます。
エピペンを処方されている方は、必ず園にも提出してください。

アレルギー以外で食品の除去を希望する場合は、原則受け付けません。宗教上の理由、被ばく不安等やむを得ない場合はご相談に乘ります。ただし、十分に除去できない場合がございます。

未満児はアレルゲンがはっきりしないことも多いため、十分に家庭での離乳食が進んでから、園での離乳食を始めます。

食物アレルギーについて

「オレンジジュースを飲んだら、舌がかゆくなった」、「小麦を使った食べ物を食べたら、苦しくなった」など、食物アレルギーの症状は様々です。

家族にアレルギーを持っている方がいる場合、アレルギーが出る可能性が高くなります。特に離乳食期には、様々な食べ物を少しずつ試しながら、お子様の様子を観察してください。家庭での食事は、どうしても材料などが偏りがちになりますが、園で初めて食べるものでアレルギーが出来ることを防ぐためです。

むやみにアレルギーを怖がって、食べるものを極端に制限することは避けましょう。不安な場合は医療機関へ相談しましょう。

⑥ 危機管理について

百石幼稚園では、緊急時は下記のように対応してまいりますので、お確認ください。

◎緊急時の連絡先

- 電話が通じる時は電話を利用します。携帯電話の方は連絡が取れるように度々確認して下さい。
- 電話が通じにくい、又は通じない

	A	災害伝言ダイヤルを活用	登録電話番号	0178-52-5225
園に確認	B	電話	0178-52-5225	
			080-9259-2315（園携帯）	
	C	メール	yoshida@momo-kg.kom	
		携 帯	090-7068-5965（園長 吉田）	
	D	園に直接来る		

- その後の対応について、メールにて一斉送信

※緊急時には、「はい！チーズ連絡網」の他、百石幼稚園ホームページ、Facebook、幼稚園ブログにも掲載いたしますので、ご確認ください。

- 地震の際、震度5以上の時は基本的にバスの運行をストップします。園にて待機となりますので、お迎えをお願いします。
☆すでに園を出発している場合
被害が小さい場合は乗車の園児は送迎します。
被害が大きい場合は、速やかに園へ戻り、お迎えを待ちます。
（災害などでお迎えに出られない・間に合わないのに連絡がつかない時は、園にお迎えに来て下さい）
→通常運行でも同じですが、バス停お迎えがない時はお子様を連れて園へ戻る事となっております。

◎災害時の避難場所

地震・津波	百石幼稚園
火災	百石荘（向かいの老人ホーム） 0178-50-1055

園以外に避難するときは、目立つ場所に貼紙などしておきます。もし分からない時は、ご確認ください。

⑥ その他

① 個人情報の取り扱い

- (1) 個人情報の利用について
- 当園では、個人情報保護に関する基本方針に則り、別紙にある目的において利用し、その取り扱いについては細心の注意を払っています。個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、園までお気軽にお申し出ください。
- (2) 肖像権の帰属について
- 教育活動中および園主催の行事で撮影した写真等についての肖像権は、すべて園側に帰属します。写真の利用および取り扱いについては、個人情報保護の観点から細心の注意を払っております。
- (3) プライバシー保護にかかわって
- 【保護者の電話番号は公表していません】
- 幼稚園に通う他の父母の方からの問い合わせであっても必ず本人の許可を得てから教えるようにしています。
- 【保護者以外には応えられません】
- ご家族以外の方でお子様が保育を受けているか否か、保護者の職場や家庭についての問い合わせには、応じないようになっております。

認定こども園百石幼稚園 個人情報保護に関する基本方針

- 認定こども園百石幼稚園は、園児および卒園児とその保護者からご提供いただいた個人情報の重要性を深く認識し、情報の保護の徹底を図るため以下の方針を定めます。
- 当園は、個人情報に関する法令、及びその他の関連法令を遵守します。
 - 当園は、個人情報をいただく際にその利用目的をできるだけ特定し皆さまに通知・公表します。
 - 当園は、教職員に個人情報の重要性を徹底させ個人情報の漏洩・紛失等の危険防止に努めます。
 - 当園は、個人情報を教育活動や園業務の正当な目的に必要な範囲内において取り扱います。
 - 当園は、ご提供いただいた個人情報が正当な理由及び必要性が認められる場合を除き、第3者に提供することは決していたしません。
 - 当園は、個人情報に関するお問い合わせやご相談に対し、適切かつ迅速に対応できるよう体制整備に努めます。

認定こども園百石幼稚園における個人情報の利用目的

- 認定こども園百石幼稚園は、教育活動ならびに園運営において、園児および卒園児とその保護者からご提供いただいた個人情報、写真について、以下の目的において使用いたします。
- また、下記目的以外には使用しないことを徹底し、厳正なる管理のもとに保管いたします。

- 認定こども園百石幼稚園が教育活動ならびに園運営において取得する情報
 - 園児氏名
 - 園児住所、生年月日
 - 保護者氏名
 - 保護者連絡先
 - 保護者生年月日
 - 保護者世帯氏名、生年月日
 - 保護者勤務先、緊急連絡先
- 認定こども園百石幼稚園が教育活動ならびに園運営において取得する写真
 - 園児、卒園児、保護者写真

使用目的	
入園に関する公的機関との連携	①、②、③、⑤
園内における教育活動および園業務	①～⑧
園児の安全確保に関する資料の作成	①、②、③、④、⑦
要保護児童および特別な支援を要する園児の公的機関と連携	①～⑦
園児在籍状況等調査物のための教育関係機関への提出	①、②、③
通園バス連絡網、学級連絡網の作成と連絡網への提示	①、④
施設型給付費申請資料の作成とそのための市町村への提出	①～⑦
保険加入および対応のための保険会社への提示	①、⑧
当園が作成する保護者に配布する各種たよりへの提示	①、⑧
当園ホームページ、入園資料、教育研究資料等、外部閲覧および配布資料への提示	⑧

- 公的機関の連携先
- 園児のよう保護ならびに特別な支援を要すると思われる園児に関して連携を図る公的機関は次の通りです。
- ・おいらせ町環境保健課
 - ・三沢市福祉事務所

- ・八戸市子ども未来課
 - ・八戸市児童相談所

② 子育て支援活動

親子教室遊びの広場では、「伸びる」「遊ぶ」がたくさんあります。親子で安心して過ごせるホッとする場所です。

○ すくすくガーデン

子どもの発達と育ちを、動きの側面からアプローチする、教育キネシオロジー理論を用いて、子どもが育ちママ安心して子育てできる方法を学ぶことができます。学びの後は、ティータイムを楽しみましょう。

登録料・・・1,000円（保険料含む）

参加費・・・1回200円 ※年間一括割引 3,800円／年

定員・・・8組 3歳ごろまでの親子

時間・・・10:00～10:25

ティータイム・・・10:25～10:40

マタニティークラスは1回1時間500円（ティー付き） 10:00～11:00 3組／回

○ のびのびタイム

広い園庭で、自由に遊びましょう。季節の遊びも用意しています。

参加無料 未就園児親子 定員30組 要登録 事前申込

時間・・・10:40～11:20

申し込みは、百石幼稚園ホームページかのもフォームまたは、お電話をお願いします。

ホームページに活動予定表があります。

③ 父母の会活動について

本活動は、会則の第二章第3条に基づき行われています。

第二章 目標及び事業

第3条 本会の目標及び事業は下記の通りとする。

1. 学校教育法に基づいて、家庭、幼稚園、及び社会における幼児の教育を増進する

2. 家庭と幼稚園の関係を緊密にし、幼児の教育について父母・職員が協力するようにする

3. 会員相互間の親睦を図る

組 織

1. 理事会

役員（会長1名、副会長2名、
会計2名、監事2名）

役員会及び総会に関わる業務会長は
行事のあいさつなど

2. 各隊（全保護者が所属）

手伝い隊・・・全般をおこなう

育て隊・・・園内の植物管理、畑管理

片付け隊・・・行事後の片付けなどを担当

数え隊・・・ベルマークの点数を数え
郵送する

作り隊・・・バザーの準備や手作り品の
制作など

守り隊・・・交通安全母の会の活動に参加。
年3回程度

3. すべての父親が対象で、行事前の設営・環境
整備のお手伝いを行います。

活 動

●第一回父母会議・・・4月開催。年の行事確認や各所属隊の紹介、意見交換、顔合わせ

●第二回父母会議・・・2月開催。年間の活動まとめと反省会

●父母の会総会・・・3月開催。全保護者出席による、活動報告など

●園行事の手伝いとして下記年間2回のお手伝いを分担

全保護者 バザー手伝い 午前、午後のいずれか1回

運動会、夕涼み会、発表会のいずれか1回

●父親会は、行事前の準備のお手伝い。希望を取ります。活動後に慰労会もあります。

●「百幼大学子育て学部」として、年10回程度の希望参加の活動があります。

会員間の交流が深まり、子育ての学びができますので、ふるってご参加ください。

運動会

その他隊員
↓
アイロンかけ
小道具づくり

前日
父親会
準備

当日
希望した係による
運営（進行）

終了後
片づけ隊
手伝い隊
父親会

夕涼み会

当日準備
夕涼み会
終了後

父親会
希望した係による運営
（販売）
片づけ隊
父親会

バザー

準備会
作り隊
↓
企画

その他隊員
↓
仕分け・値付け
前日準備

当日
全会員対象にて運営
（販売）

終了後
片づけ隊
父親会

発表会

その他隊員
↓
アイロンかけ
小物・小道具作り

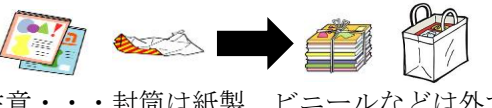
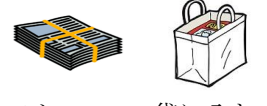
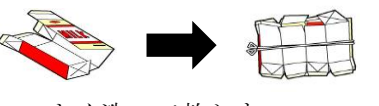
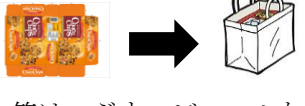
当日
希望した係による運営
（衣装替え手伝い）

終了後
片づけ隊
父親会

④ 古紙回収について

古紙を回収する際に、分別をお願いします。分別の仕方は下記の通りです。分別されない古紙がありますとその他すべてにわたって回収拒否されますので、下記の通り分別してください。

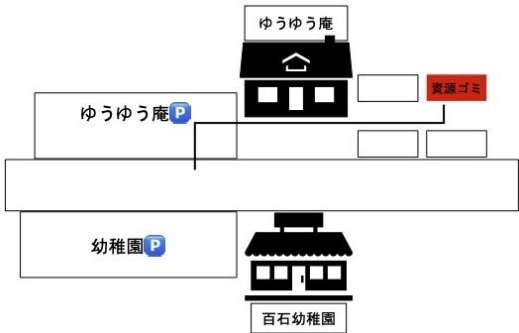
尚、古紙と引き換えに幼児の使用するトイレトペーパーを頂いております。回収率を保てるように皆様のご協力をお願いします。

☆毎日回収	♣ティッシュペーパーの箱  注意・・・ビニール加工などは不可。 方法・・・紙袋に入れる又は紐で縛る。	♣心材（トイレトペーパー、心材）  注意・・・ビニール加工などは不可。 方法・・・紙袋に入れる
	♣背が糊付けの雑誌 ♣包装紙・封筒（紙製）  注意・・・封筒は紙製、ビニールなどは外す。 他の紙と混ぜない。 方法・・・紙袋に入れる又は紐で縛る。	♣チラシ・背がホチキス止めの雑誌  注意・・・ビニール袋に入れない。他の紙と混ぜない。 方法・・・紙袋に入れる又は紐で縛る。
	♣新聞紙  注意・・・ビニールの袋に入れない。 チラシと混ぜない。 方法・・・紙袋に入れる又は紐で縛る。	♣牛乳パック  注意・・・よく洗って乾かす。 ※中がアルミ貼りは不可。 方法・・・開いて紐で縛る。
☆回収日に回収	♣ダンボール  注意・・・箱は開いてまとめる。 ※汚れているものは入れない。 方法・・・紐で縛る（多い時は直接幼稚園へ）。	♣お菓子などの箱  注意・・・箱はつぶす。ビニールなどは取る。 ※汚れているものは入れない。 方法・・・紙袋をつぶして入れる

※袋に入れる時の注意・・・一つの袋には1種類の物
（上記の表の区分ごと）だけ入れる。

※袋に何が入っているかマジックで大きく書く

※ひもでまとめる場合、ビニール製は私用しないで
下さい



⑤ 課外活動

幼児期にたくさんの体験を積むことは幼児の人生の糧となります。

当園では、保護者の負担を減らしながら、習い事ができるプログラムがあります。

どちらも保育時間内にでき、保護者の付き添いやお迎えがいりません。

● スイミング

水に慣れておくことは、生涯学習の一環及び、災害時にも大変力になります。

対象・・・年中・年長の希望者

場所・・・フィットネスクラブ・ウィング三沢

講師・・・フィットネスクラブ・ウィング三沢 専任講師

持ち物・・・スイミングバッグ、水着、帽子、ゴーグル、バスタオル

実施日・・・毎週水曜日

月謝・・・5, 0 0 0 円（入会金無料、団体特別価格）

4クールを1クールとし、4回目には進級テストがあります。

詳しくは、スイミング説明会（4月）及び入会時配布のスイミングだよりをご確認ください。

● ピアノ教室

幼稚園でも音楽活動に力を入れています。音楽を幼児期から学ぶことは、音楽的感性を養うなど情操を育てる子となります。また感性は幼児期のうちから身に付けると、大変学びやすく失いがたいものです。

対象・・・全学年希望者

場所・・・園内のピアノ教室

講師・・・カワイ音楽教室 専任講師

実施日・・・火曜日・水曜日（講師の都合により変更になる場合があります）

月謝・・・6, 6 0 0 円（年会費＋運営管理費）／月、入会金無料

※入会時に教材費を別途いただきます。

年に1度の発表会のほか、レッスンの参観日もあります。

希望者は、主に年度初め、その後随時幼稚園にて受け付けております。

※課外活動はあくまでも個人の習い事になりますので、園の行事などと重なった場合は各ご家庭ごとに、教室との調整をお願いします。

保育時間外にないことができます。帰りのお迎えを要しますが、園内で行いますので遠方絵出かけなくとも参加できます。

● 体操

おすすめポイント

乳幼児期にスムーズな体の動きを身に付けることは、その後の成長に良い影響を与えます。運動は繰り返し行うことで身につきます。体操教室では、動きの基礎を専門的な指導で身に付けることができます。

- 対象・・・・・・・・男女問わず、うめ組から可
- 場所・・・・・・・・百石幼稚園ホール
- 主催、講師・・くばた体操スクール 久保田 圭恒先生
- 実施日・・・・・・・・毎週火曜日（夏休み・冬休みもあり ※休み中は時間が変わります）
14：30～15：10（3・4歳児）
15：10～15：50（5歳児）
- 月謝・・・・・・・・4,000円／4回（予定表が配布されます）

年度途中からの参加ができます。希望する方は、随時園にお申し込みください。資料もございます。見学もできます。園までお問い合わせください。

※課外活動はあくまでも個人の習い事になりますので、園の行事などと重なった場合は各家庭ごとに、教室との調整をお願いします。

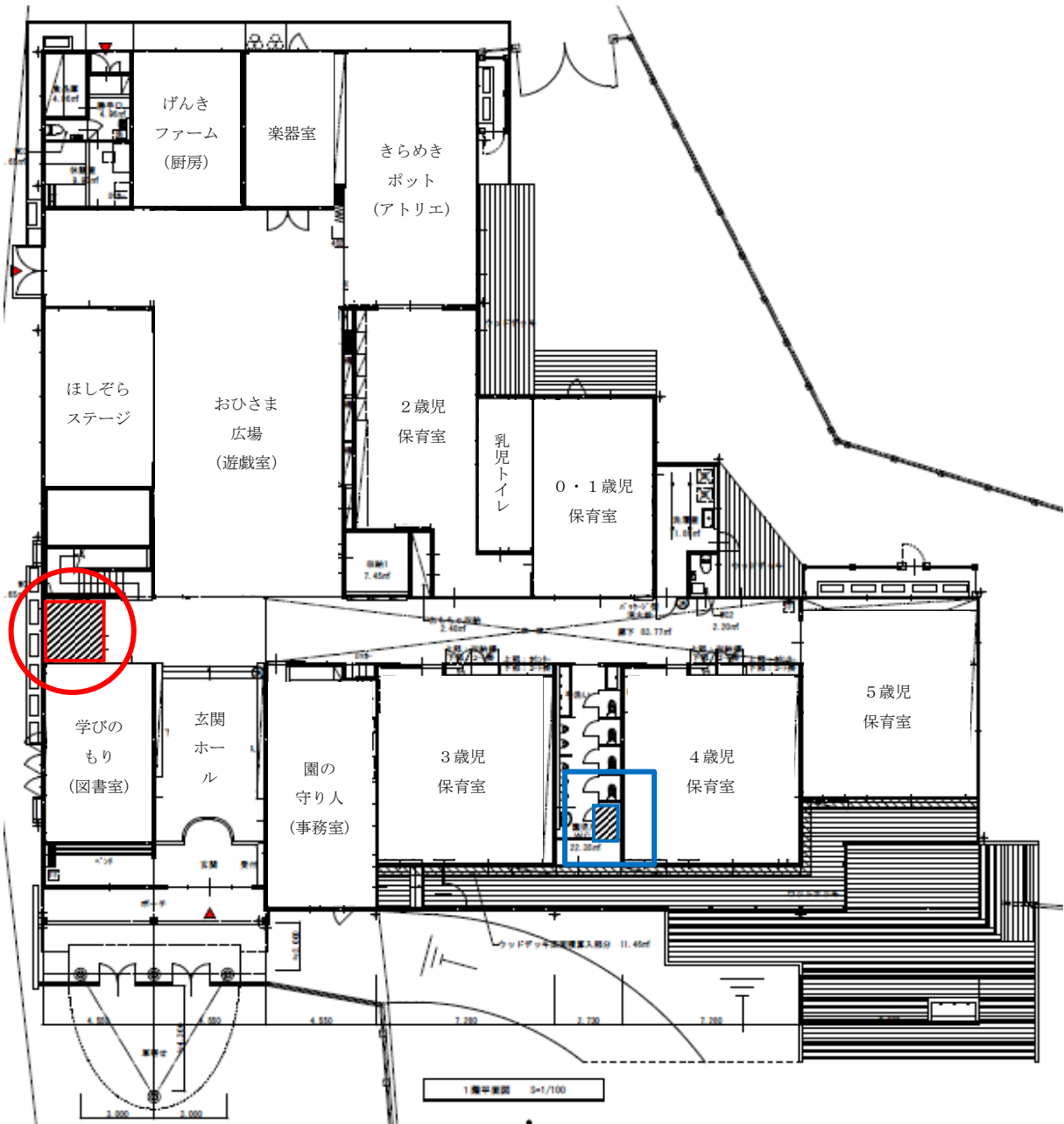
⑥ 幼稚園の施設利用について

1、百石幼稚園は、施設以内及び園庭も含めて禁煙となっております。ご協力よろしくお願いします。

2、保護者の方が使用できるお手洗いは、玄関ホールから入りまして左側2ヶ所（赤○）、園児用トイレ内に1ヶ所（水色□）あります。

3、行事で園内をご利用の際は、掲示物、物品等に触れないようご協力ください。写真撮影をされる際は、情報流出になるような利用はお控えください。

4、降園後の園庭開放は、必ず保護者の管理の下でお願いします。駐車場で遊ぶ姿が見られることがあります。大変危険ですのでおやめください。



⑦ にこにこルーム・つぼみ組

☆入園にあたって準備するもの

認定こども園百石幼稚園
にこにこルーム・つぼみ組

おむつ、おしりふき、おむつ替えシート、ポリ袋、使用済みおむつ入れの袋	
・シートは、バスタオルでも可。2つ折りにして縫ってください。 ・使用済みおむつ入れには、お名前と「おむつ入れ」と書いてください。 ビニールタイプの巾着をおすすめしています。 	
汚れ物入れ	帽子
汚れた衣類を入れて持ち帰ります。お名前と「汚れ物入れ」と書いてください。ビニールタイプの巾着をおすすめしています。 	園での活動時にかぶります。 にこにこルームは貸出、つぼみ組は赤帽子購入（638円）となります。 
お昼寝タオル、敷きタオル（各1枚）	
敷きタオルは、四隅にパッドの足に引っ掛けるゴムを付けてください。 	

① 生活の準備物について

準備する物	0 歳児	1 ・ 2 歳児
かばん	リュックタイプが望ましい。1 歳児になると、使用できるため。	本人が背負えるリュックタイプ。布製がよい。自分で荷物を出し入れをするため。
おたより帳	連絡帳、おたより帳、0 ・ 1 歳児については、この他に乳児用連絡帳があります。家庭からの欄に、体調面やお家での様子をお知らせください。	
お着替え	各 2 セットお願いします。上着、ズボン、肌着、パンツ、くつ下、スタイ	上着、肌着、くつ下を各 2 セット パンツ（トレーニング）とズボンは多めに 3 ～ 4 枚くらいの準備をお願いします。 ※ 1 歳半くらいからおまるに座って練習します。2 歳になったらトレーニングパンツをはきます。トレーニング中は、ジーンズ・オーバーオール・丈の長い服、ひらひらのスカートではなく自分ではける、はきやすいズボンをお願いします。また、ロンパースではなく普通の肌着をお勧めします。
汚れ物袋	ビニールタイプの巾着袋	
おむつ	1 枚ずつすべて名前の記入をお願いします。初め 1 0 枚くらい、次の日から使用した分（持ち帰った分）の補充をお願いします。	
おむつ入れの袋（使用済み）	ビニールタイプの巾着袋 大便後のおむつを入れるポリ袋、おしり拭きをお願いします。 ・おしっこ ⇨ 新聞紙 ・大便 ⇨ 新聞紙 ⇨ ビニール袋 1 歳児は、トレーニングが始まったら流せるタイプのおしり拭きをお願いします。	
絵本袋	毎週金曜日に、月間絵本、午睡タオル等を持ち帰ります。月曜日に園に持って来ます。	

準備する物	0歳児	1・2歳児
ハンカチ ティッシュ	0・1歳児はいりません。手洗い後は、ペーパータオルを使用します。 2歳からは使用しますので、ご用意をお願いします。	
ズック ズック袋	0歳で、歩行がしっかりしている子は準備をお願いします。	サイズの確認をお願いします。バレシューズの場合、はきやすいように後ろに子どもの指が入るくらいのヒモを輪にして付けてください。 
歯ブラシ コップ	幼稚園で離乳食が始まって、お家でも歯磨きをするようになったら、仕上げ磨き用の歯ブラシとコップを持たせてください。	
帽子	☆にこにこルーム☆ 幼稚園の帽子を貸し出しますので、帽子にはお名前を記入しないでください。 金曜日に持ち帰りますので、お洗濯をして月曜日に持たせてください。 ☆つぼみ組☆ 赤の園帽子を各自購入となります。	
午睡用タオル	かける用と敷く用2枚の準備をお願いします。 敷く用（おすすめサイズ縦120×横60cm）は、ベッドの足にゴムをかけるので、4隅にゴムを付けてください。 絵本袋とは別に袋を準備して、そちらに入れて持たせてくだい。 	

② 食事の準備物について

準備する物	0歳児	1・2歳児
スモック	1歳3ヶ月頃から普段の遊びや制作時に使用します。 準備が必要な時期になりましたら、おたより帳にてお知らせします。	
お弁当袋	おしぼり、エプロン、スプーンセット、 <u>補助スプーン（0歳児のみ）</u> を入れて持って来ます。	0歳児と同じですが、子どもが自分で開けやすい袋をお願いします。
おしぼり	1枚ぬらしてケースに入れて持たせてください。	
スプーン フォーク	手づかみ、自分でスプーンを持って食べられるようになったら、持ちやすく食べやすいスプーンとフォークをご用意ください。また <u>補助用スプーンも一緒に持たせてください。</u>	スプーンとフォークのみケースに入れて持たせてください。 はしは必要ありません。
離乳食 ご飯	おかゆが出ます。 手作り弁当の日は、おかずのみを持たせてください。	離乳食中は、おかゆが出ます。 普通食になると、ご飯に切替わります。 手作り弁当の日は、ご飯とおかずを持たせてください。
エプロン	食事の様子を見ながら、袖なしエプロン、手づかみで食べるようになったら、袖付きエプロンの準備をお願いします。	☆にこにこルーム☆ 袖付きエプロンの準備をお願いします。 ☆つぼみ組☆
水筒	保冷タイプでなくても構いません。こぼしたりするので、ストロータイプの水筒をおすすめします。	
ストローマグ	おやつのに使います。 コップで飲めない場合、準備をお願いします。	必要ありません。
哺乳瓶	1本準備をお願いします。 使い終わったら、消毒液に入れて <u>園で保管</u> します（金曜日持ち帰りなし）。	必要ありません。

専 門 医 様

現在、かかっている病気が治癒し、または軽快して、他の園児にうつす恐れがなくなりましたら、お手数でも保護者に幼稚園へ「登園してよい」旨の指導をお願いいたします。また、下記の「登園許可証」にご記入をお願いします。

登園許可証

保護者記入欄

認定こども園百石幼稚園

組 氏名

下記の感染症に罹患しましたが、本日の診察では集団生活に支障がないと認められますので下記の期日より幼稚園に登園して差し支えありません。

病名（主治医記入欄・・・該当に○をお願いします）	
感染症の区分	病名
第二種	・麻疹（はしか）
	・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	・咽頭結膜熱（アデノウイルス）
	・髄膜炎菌性髄膜炎
第三種	・百日咳
	・風疹（三日はしか）
	・水痘（水ぼうそう）
	・結核
	・流行性角結膜炎（はやり目）
	・腸管出血性大腸炎（O－157、O－25など）
	・その他（ ）

※第三種その他の感染症について
上記の病気にかかり、症状が重い時やその時の発生や流行の大きさによって登園停止が望ましい場合は保護者に説明の上、ご記入をお願いします。

登園してもよいと認められる月日 年 月 日から

登園後の注意事項

年 月 日

医療機関名

医 師 名

○ お誕生会について
当園では、お誕生会に保護者の皆様もご招待し、一緒にお祝いをしていただきたいと企画しております。当日は、各テーマに沿ってお話をしていただきます。

テーマ

☆入園して初めてのお誕生会を迎える方 ➡ 『誕生秘話』

☆入園して2回目のお誕生会を迎える方 ➡ 『1番うれしかった初めての○○話』
(例：初めて子どもが立った日、初めて話した一言など)

☆入園して3回目のお誕生会を迎える方 ➡ 『誕生秘～家族編～』

☆入園して4回目のお誕生会を迎える方 ➡ 『子どもに言われてうれしかった事』

☆入園して5回目のお誕生会を迎える方 ➡ 『入園した時のお母さんの気持ち』

★ばら組さんでお誕生会を迎える方 ➡ お子さんからメッセージがあります。

※お誕生会に参加できない場合は、お子様へのメッセージを書いていただき、お誕生会当日に読ませていただきます。

お誕生会 タイムテーブル	
10:50	保護者、ご来園 図書室にてお待ちいただきます。時間になりましたら、職員が案内をします。
11:00	お誕生会スタート。 お誕生者入場時、保護者の皆様も入場し、ホール脇のパイプ椅子に座っていただきます。 ・「先生たちの出し物」（座ったままご覧ください） ・「大きくなってよいこになって」 保護者の方と先生でお子様を抱っこしてブランコをします。お子様の順番になりましたら、ステージ前までお越しください。終わりましたら、ステージ上の椅子にお座りください。 ・「お母さんたちのお話を聞いてみましょう」 保護者の方はマイクを持ち、座ったままでお話ししていただきます。 ・「歌やカードのプレゼント」
11:30	一緒に給食を食べます。各くだものクラスに入り、お子様と一緒に給食を食べます。その後お時間のある方は、図書室にお飲み物のご用意がありますのでお立ち寄りください。

※給食後、お子様も一緒に降園することも可能です。その際は、おたより帳などでお知らせください。
※お誕生会の企画変更がある場合もあります。ご了承ください。

LINE登録方法（初回のみ）



はじめる前に

- 施設から配布されたご登録設定情報の用紙をご用意ください
- 事前にLINEをインストールしてください

※ご兄弟が同じ施設に通っている場合も、LINE登録は1回のみとなります。
もし2枚配布されている場合は、施設へお問合せください。

※LINEをインストール済みの方は、インストールの必要はありません。

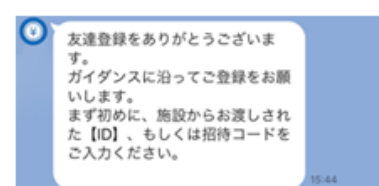
1 LINEアプリを起動し、エンペイを友だち追加する

ご登録設定情報下のQRコードを読み取り、エンペイを友だち追加します。
友達追加すると、LINEトーク一覧にエンペイのアイコンが表示されます。



2 【ID】を入力して送信する

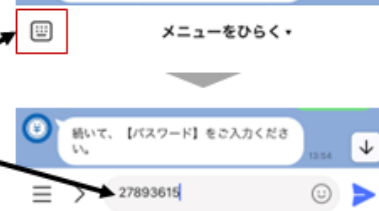
左の図のようなメッセージが届きます。キーボードマークをタップして送信します。
IDとパスワードは、施設から配布された「ご登録設定情報」に記載しています。



3 IDと同様に【パスワード】を入力し送信する

キーボードマーク

入力例



4 お名前を確認し、「はい」をタップする

メッセージ上のお名前が正しければ、「はい」をタップしてください。
「登録が完了しました」というメッセージが届いたらLINE登録完了です。



「いいえ」を開選ってタップしてしまった場合：
「メニューをひらく」→「施設を登録」をタップし、
再度登録作業を行ってください。

表示された情報が誤っている場合：
登録作業を中断し、施設へお問合せください。



LINE登録方法（2回目以降）



はじめる前に

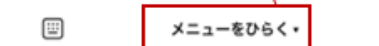
- 施設から配布されたご登録設定情報の用紙をご用意ください

※ご兄弟が別々の施設に通っている場合、それぞれLINE登録をする必要があります。

1 LINEのエンペイトーク画面を開く



2 「メニューをひらく」→「施設を登録」をタップする



3 【ID】と【パスワード】をそれぞれ入力し送信する

キーボードマーク

入力例



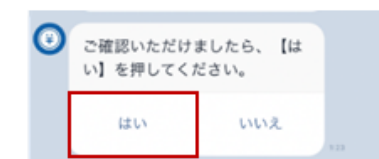
4 お名前を確認し、「はい」をタップする

メッセージ上のお名前が正しければ、「はい」をタップしてください。
「登録が完了しました」というメッセージが届いたらLINE登録完了です。



「いいえ」を開選ってタップしてしまった場合：
「メニューをひらく」→「施設を登録」をタップし、
再度登録作業を行ってください。

表示された情報が誤っている場合：
登録作業を中断し、施設へお問合せください。



家族招待の方法

「ご登録設定情報」記載のIDとパスワードを用いて、ご家庭内で複数の保護者様がLINE登録していただくことができます。

- 1 1人目（最初にLINE登録した保護者）のエンペイトーク画面を開く

- 2 「メニューをひらく」→「施設一覧」をタップする

- 3 1人目の携帯に届いたメッセージ内の「家族を招待する」をタップする

1人目の携帯画面に、招待コードとQRコードが表示されます。

- 4 1人目のQRコードを読み取り
2人目もエンペイを友達追加する

- 5 招待コードを入力し送信する

- 6 お名前を確認し、「はい」をタップする

複数の保護者様がLINE登録をされた場合のお支払いについて

請求通知はLINE登録をされた全ての保護者様に届きますが、どちらか一方の保護者様がお支払いを完了されると、もう片方の保護者様の請求通知はブロックがかかり、お支払いができない仕様となっております。
二重払いは起こりませんので、ご安心ください。



LINE登録解除の方法

ご登録済のLINEアカウントから、新しいLINEアカウントに引き継いでenpayをご利用いただく場合、旧アカウントでのLINE登録を解除し、新しいアカウントにて再度登録していただく必要があります。

（※携帯の機種を変更された場合、携帯が故障した場合など）

旧アカウントにログインできる場合

- 1 「メニューをひらく」→「施設一覧」をタップする

- 2 「削除する」をタップする

- 3 「ご登録設定情報」記載の【ID】と【パスワード】をそれぞれ入力し送信する



旧アカウントにログインできない場合

施設へ、LINE登録解除を依頼してください。

施設側にて登録解除を行ったのち、新しいLINEアカウントで再登録を行ってください。

領収書発行の方法

保護者様のLINE上から、領収書を発行していただけます。

※領収書は1枚ずつ発行が可能です。複数回の請求分をまとめて発行することはできません。
※請求費目ごとの領収書は発行できませんので、必要な場合は直接施設へお問い合わせください。

① 「お支払い完了通知」内の 「領収書をメールで送る」をタップ



もしくは

① 「お支払い履歴」内の 「領収書をメールで送る」をタップ



② ご自身のメールアドレスを入力し、 「領収書を送る」をタップ



③ 領収書を確認する

入力したメールアドレス宛に領収書ファイルが添付されます。
メールよりご確認ください。

ご不明点等ございましたら、「メニューをひらく」→「よくある質問」をご参照くださいませ。
よくある質問で解決されない場合は、「お問い合わせ」からご質問内容をお送りください。
カスタマーセンターより返信させていただきます。

操作でお困りのとき

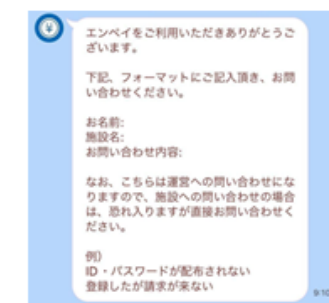
操作でお困りのときは、LINE上でエンバイへ直接お問合せください。

① 「メニューをひらく」→「お問い合わせ」を タップする



② お問合せ専用のトーク画面で、 メッセージを入力し送信する

弊社のサポートスタッフより返信いたします。



下記の場合に限り、施設へお問合せください。

- ・ 名前に誤りがある場合
- ・ 名前（名字）を変更してほしい場合
- ・ 請求内容に誤りがある場合
- ・ 請求日を変更してほしい場合
- ・ 支払い期限を延長してほしい場合
- ・ IDとパスワードが記載された用紙が配布されない場合
- ・ LINE登録をしたが請求通知が届かない場合
- ・ 携帯を新調しLINEのIDが変更された場合（以前のLINE IDでは利用できない場合）
- ・ 兄弟の請求書を合算してほしい場合
- ・ システム利用料について質問したい場合
- ・ 休園のため請求を止めてほしい場合

セキュリティ面について

エンペイは高いセキュリティ基準と仕組みによって運用されています

- 保護者のLINEアカウント情報は暗号化されており、ユーザーを特定できるものではありません。
- クレジットカード情報や決済情報等は、
弊社・施設・LINE株式会社・携帯端末のいずれにおいても保有されません。

LINE紐づけにおけるセキュリティ面

エンペイは、請求メッセージのお届け等にLINEを使用しますが、LINE株式会社に対して、エンペイはユーザー情報を一切提供しておりません。逆に、LINE株式会社内でエンペイのユーザー情報にアクセスすることもできません。また、エンペイ内で保持しているLINEの情報は暗号化されており、個人を特定できるものではありません。

お支払いにおけるセキュリティ面

エンペイでは一度支払いを行ったクレジットカードについては、入力の手間を省くため次回以降はクレジットカード情報が自動入力されます。しかし、エンペイではカード情報を保持しておらず、エンペイ・施設側のどちらもクレジットカード情報を閲覧することはできないのでご安心ください。

また、enpayでは業界最大手の決済代行会社を通じて決済を行っており、クレジットカード情報はその決済代行会社にて厳重に管理されています。

なお、クレジットカード情報を削除したい場合は、LINEの「メニューをひらく」→「施設一覧」→「クレジットカードを確認する」より削除することが可能です。